



## 農業体験の案内と募集

昨年より『まちづくり』の事業として開始しました黒川（高木地区）の林さんと協力した、農業体験の取組の今年の予定をお知らせします。一度でも体験したい方、継続した参加の方、スポット参加の方等、どのような参加でもご希望の方を募集しています。

- 作業：林さん所有の農地や果樹園での、野菜・果樹の手入れと収穫作業。
- 実施日：毎月第4土曜日または日曜日の天気の良い日。
- 準備：作業着、タオル、作業靴（長靴など）、お茶、カップ、ビニール袋
- 費用：参加費200円/人・回 車代100円/人・回（便乗される方のみ）
- 今後の予定

- 6月 夏野菜の畑手入れと収穫、果樹（モモ、ナシ）手入れ
- 7月 夏野菜の収穫、畑作り、モモの収穫
- 8月 夏野菜の収穫、秋野菜畑の手入れ、ナシの収穫
- 9月 秋野菜の畑手入れと収穫
- 10月 秋野菜の収穫、冬野菜の畑手入れ
- 11月 冬野菜の手入れと収穫、畑作り
- 12月 冬野菜の収穫、春野菜の畑作り



個人的に多くの作業実施や収穫（購入含む）を希望される方は、窓口で林さんと調整します。

お申し込みは、区会役員の古川さんまで。

## 区会からの連絡

### ★一斉清掃のご参加のお礼と報告

5月20日（土）は、晴天に恵まれて、「朝倉市春季一斉清掃」を多くの住民の方々（192世帯・260名）のご参加により実施できました。お子さんのご参加、セカンドの世帯からのご参加もありました。事故等のトラブルがなく実施できたことをお礼申し上げます。

前日までに、西ビルによる自社所有地の草刈りや、住民有志による事前作業が行われていて、当日は効率よく作業が出来ましたことを報告します。

### ★太陽光発電所計画の住民説明会の開催案内

一丁目入り口の農業用ため池（五郎丸池）上部の柿畑に計画されています太陽光発電所計画について、事業会社(株)オークマによる説明会を以下のとおり開催します。

日時：6月7日（火） 13：30～

場所：文化教室②

## 備品貸出時の注意

区会などの備品の貸出時の規定を連絡します。

区会やコミュニティ協議会では、所有する備品の貸し出しを行っています。会員の方はどなたでも利用できますが、刈払機は扱いに注意を要しますので、以下の事項を確認、厳守してください。

- 1、利用者は、コミュニティ協議会事務所で貸出し台帳に必要事項を記入し、取り扱い注意書を受け取ってください。
- 2、返却時は、器具の手入れをしたうえで、事務所の確認を得て元の場所に返却してください。
  - 刈り払い機は、回転部やカバーを水洗いしてください。
  - テントは、濡れた場合は乾かしてください。
- 3、故障や破損した場合は、必ず事務所に申し出てください。
  - 後の方がそのまま使ったら、事故の原因になる恐れがあります。
- 4、刈り払い機は、危険な器具です。取り扱いには十分注意してください。初めての方は、慣れた方の指導を受け、取扱説明書をよく読んでいただき、安全対策を十分に行ってください。特にゴーグルは、必ず装着してください。
- 5、原則、街内での使用に限定します。持ち出す場合は、事務所に事前にご相談ください。
  - 小中学校の体育祭や水の文化村での使用は、可とします。
- 6、貸出期間中の、事故・損傷（使用者、第三者）、紛失の責任は、利用者の責任で対処してください。住民組織では補償いたしません。



刈り払い機の燃料用オイルの予備タンクも準備してあります。

ご利用に関するお問い合わせは、コミュニティ協議会事務所（23-9008）にお願いします。



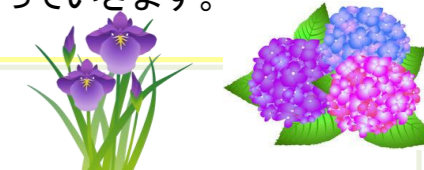
## 学校後援会費の報告

地区懇談会で説明して、任意でのご協力をお願いしました学校後援会費につきまして報告します。

- 1、ご賛同を頂いた世帯（5月25日時点）  
259世帯（内セカンド13世帯）
- 2、当地区からも、以下の通り小中学校後援会の役員として参加しています。  
副会長：鶴田コミュニティ協議会会長（三奈木小学校、十文字中学校とも）  
理事：福元区会長（ " ）  
評議員：坂井社会教育部長（十文字中学校）



街に子供たちが毎年増加して、三奈木小、十文字中学校にお世話になっています。保護者の方々や役員と一緒に、学校環境の整備や学校生活・活動に役立つように見守っていきます。



## 新しい住民のご紹介

新入居の方をご紹介します。

- |       |           |       |           |
|-------|-----------|-------|-----------|
| ○小正さん | （定住）      | ○星野さん | （セカンド→定住） |
| ○三浦さん | （セカンド→定住） | ○南里さん | （セカンド→定住） |
| ○上田さん | （セカンド→定住） |       |           |

— 編集後記 — また、私達の街の周辺で、太陽光発電の計画が具体化してきました。原発より安全な、再生可能エネルギーとして福島原発事故以来、急速に普及してきました。一方では、美奈宜の杜や周辺の自然景観の素晴らしさに惹かれて移住して来た私達の生活の場真近に設置されるとは予想してなかっただけに、複雑な気持ちになります。荒廃する山林や、耕作放棄された農地が再利用され、地方にとっては有益なようです。最近の発電パネルは性能が向上し、30年は発電を続けるとの事で、私たちが居なくなってもこの周辺に残ります。また、発電のコストはまだ割高で、私達電力需要者が、その分を負担しています。原発と太陽光発電のどちらを支持するのか、難しい選択を考える昨今です。

福元記